

平成27年度事業報告書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

公益社団法人日本木材加工技術協会

I 一般事項

1. 会員数

会員区分	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
名誉会員	3	3	2	2	1	2
賛助会員	83	82	81	80	80	80
団体会員	163	162	158	156	166	156
正 会員	624	623	623	618	609	594
合 計	873	870	864	856	856	832

注) 会員数は、各年とも3月31日現在。

2. 第5回社員総会

平成27年5月28日、東京都江東区の木材会館において、公益社団法人移行後の第5回社員総会が開催された。出席者375名（委任状含む。定足数305名。）にて、次の議案を審議、可決した。また、平成27年度事業計画及び予算が報告された。

- (1) 平成26年度（H26. 4. 1～27. 3. 31）事業報告及び決算報告に関する件
- (2) その他

報告：平成27年度事業計画及び予算に関する件

総会后、第60回木材加工技術賞、第14回市川賞の授与式に続き、（研）森林総合研究所 恒次祐子 氏による講演会「地球温暖化に関する世界の取組みと木材利用」を開催した。

また、下記のとおり各支部総会が開催された。

- 北海道支部総会 平成27年4月23日（木） 旭川グランドホテル
- 中部支部総会 平成27年5月22日（金） 名古屋大学野依記念学術交流館カンファレンスホール
- 関西支部総会 平成27年4月24日（金） 京都大学生存圏研究所 木質ホール
- 中国支部総会 平成27年5月21日（木） 島根大学総合理工学部3号館
- 九州支部総会 平成27年4月24日（金） 九州大学

3. 理事会

理事会は、下記のとおり開催された。

回	年 月 日	主 な 議 題
18	平成27年 5月13日	入退会の承認に関する件 第60回木材加工技術賞・第14回市川賞決定に関する件 第5回社員総会上程議案に関する件 その他（第33回年次大会（札幌）の開催について）
19	平成27年 9月16日	入退会の承認に関する件 第51回木材接着士資格検定試験合格者決定に関する件 その他（平成27年度木材切削講習会について）
20	平成27年12月18日	入退会の承認に関する件 第18回木材切削士資格検定試験合格者決定に関する件 その他（第39回木材の実用知識講習会について）
21	平成28年 3月16日	入退会の承認に関する件 平成28年度事業計画（案）及び収支予算（案）に関する件 第6回社員総会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項に関する件 その他（会費規程の改正について、顧問大熊幹章氏の名誉会員への推薦について、第61回木材加工技術賞・第15回市川賞の推薦状況及び選考委員会委員について）

4. 常任理事会

常任理事会は、6回開催された。

5. 編集委員会及び事業委員会

編集委員会は12回開催された。

事業委員会は1回開催され、第39回木材の実用知識講習会の企画・立案を行った。

6. 顧問懇談会・支部長会議

下記のとおり開催された。

会 議 名	開催年月日	会 場
支 部 長 会 議	平成27年 5月28日	東京 木材会館
顧 問 懇 談 会	平成28年 1月14日	東京 小石川後楽園内涵徳亭

Ⅱ 事業活動

1. 公益目的事業1（公1）：

木材加工・利用技術に関する調査・技術開発を行うとともに、学術大会（年次大会）・講習会・講演会等の開催及び部会・委員会の活動を通じて学術の振興、技術の向上及び普及を図る。

（1）学術大会（年次大会）の開催事業

平成27年9月29日（火）～10月1日（木）、北海道大学学術交流会館（札幌市）において、第33回年次大会が開催（北海道支部担当）された。第1日目は、第60回木材加工技術賞1件及び第14回市川賞1件の受賞者講演に続き、公開講演（一般公開）「地域資源を背景とした木造公共」が行われた後、懇親会が催された。2日目は、研究発表（口頭・展示発表）、商品・カタログ展示が行われた。2日間の参加登録者は117名であった。また、優秀ポスター賞及び大会特別賞が下記のポスター展示に授与された。

優秀ポスター賞：「高速摩擦による形状転写を用いた木材表面の凹凸制御技術」

飯田隆一（東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科） 他3名

大会特別賞：「スギ心材への液体浸透性向上に寄与する微生物の探索Ⅱ－日本各地で採取した木材腐朽菌10種を対象に－」

日暮早希（九州大学大学院生物資源環境科学府） 他8名

（2）講習会・講演会等開催事業

本部、支部において平成27年度に実施した講演会、講習会等の事業は第1表のとおりである。

（3）部会・委員会事業

合板部会、木質ボード部会、木材・プラスチック複合材部会において実施した講演会・シンポジウムは第1表のとおりである。

（4）調査・技術開発事業

林野庁委託事業「CLT等新たな製品・技術の開発・普及事業（CLT強度データ収集）」において、事業の円滑な進行のため、課題間の連携を図り進捗状況を管理することを目的とした学識経験者による進行管理委員会を設置し、委員会の開催及び事業の成果報告のとりまとめを行った。

2. 公益目的事業 2（公2）：

機関誌・図書の刊行、木材標本の製作・頒布及び顕彰事業を通じ、木材加工・利用技術の収集・蓄積及び啓発啓蒙を行うとともに、収集・蓄積した専門技術をもとに専門技術者の育成と資格認定を行い、木材産業の振興を図る。

（1）機関誌の刊行事業

機関誌「木材工業」第70巻5号～第71巻4号を刊行し、会員に配布した。

なお、70巻11号に特集号「火に負けない木づかい」を発刊した。

（2）木材加工技術に関する図書の刊行・頒布事業

「日本の木材」、「北米の木材」、「世界の有用木材300種」、「最新木材工業事典」、「木材の魅力・体力・底力」、「ウッドプラスチック」、「木材工業DVD（木材工業第1巻～第62巻を収録）」などの図書・DVDを頒布した。

（3）木材標本の製作・頒布事業

「日本産主要樹種木材標本」を頒布した。日本産50樹種を揃えた貴重な木材標本であり、残3セットである。

（4）木材加工・利用技術の専門技術者の資格認定に関する事業

1) 第51回木材接着士資格検定試験

平成27年8月25日、旭川、東京、大阪、福岡において実施した。受験者76名（旭川4名、東京27名、大阪29名、福岡16名）で、合格者は58名（合格率76%）であった。登録者の総数は、4,256名となった。

2) 第18回木材切削士資格検定試験

平成27年12月9日、名古屋において実施した。受験者32名で合格者は29名（合格率91%）であった。登録者の総数は、453名となった。

（5）専門技術者を養成するための講習会を開催する事業

1) 平成27年度木材接着講習会

平成27年7月13日～17日の間に旭川、東京、大阪、福岡において開催し（第1表）、受講者総数は82名（旭川5名、東京29名、大阪29名、福岡19名）であった。

2) 平成27年度木材切削講習会

平成27年11月12日～13日に、名古屋において開催し（第1表）、受講者数は53名であった。

(6) 顕彰事業

第60回木材加工技術賞を下記の業績に対して授与した。

- 1) 複合フローリングへのサステイナブルな木質材料の利用拡大 (Eハードベースの開発)
大建工業(株) 岩城克俊 氏、下谷嘉誉 氏、本田貴久 氏、
福井雅基 氏、伊東達哉 氏

第14回市川賞は、下記の業績に対して授与した。

- 1) 情報共有化に向けた「製材品質管理システム」の開発
北海道立総合研究機構林産試験場 石河周平 氏、石川佳生 氏
(株)コンピューター・ビジネス 伊藤敬弘 氏、沼田菜々 氏

(7) 資格認定制度拡充事業

木材接着士等の資格の更新制度に対応するため、委員会において更新講習等の内容及び資格取得者のレベルアップを図る体制を検討するとともに、木材接着講習会テキストの改定を行った。また、資格認定制度関連のホームページの充実を図るため、ホームページ全体の見直しを行った。本事業の実施に、特定費用準備資金(資格認定制度拡充事業積立資金)を充てた。

3. その他の事業(相互扶助等事業):

(1) 海外研究活動特別助成事業

以下の者の国際研究集会への参加・発表に対して助成(1件)を行った。

東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科 飯田隆一 氏

22nd International wood machining seminar (ケベック(カナダ)、2015.6.14~6.19)

第 1 表 講習会・講演会等の実施状況

事業の主体	事業の種類	主 題	年月日	会 場	摘 要	公益事業の番号*	
本 部	講演会	地球温暖化に関する世界の取組みと木材利用	27.5.28	木材会館	第5回社員総会時	公 1(2)	
	講習会	平成27年度木材接着講習会	27.7.13 ～ 14	木材会館	第51回木材接着士資格検定試験 27.8.25	公 2(5)	
	講習会	第 39 回木材の実用知識講習会 「ここまで来た木質の材料開発とその展開 ～国産材需要と中層・大規模木造の拡大と に向けて～」	28.2.26	木材会館	主催：本協会 後援：全国木材組合連合会 他 7 団体	公 1(2)	
支 部	北海道	講演会	アベノミクスと林業の未来	27.4.23	旭川グランド ホテル	支部総会時	公 1(2)
		講演会	地域資源を背景とした木造公共	27.9.29	北海道大学学 術交流会館	第 33 回年次大会時公開講演会	公 1(2)
	講習会	平成 27 年度木材接着講習会	27.7.15 ～ 16	旭川市市民活 動交流センター	第 51 回木材接着士資格検定試験 27.8.25	公 2(5)	
	中 部	セミナー	第11回ウッド・グット・イブニングセミナー 「名古屋城本丸御殿復元のあれこれ」	27.5.22	名古屋大学野 依記念学術交 流館	支部総会時	公 1(2)
		講演会	工業的利用を目指した竹の技術開発と産学 官連携	27.7.27	(独) 産業技 術総合研究所 中部センター	共催：産総研コンソーシアム持続性木質 資源工業技術研究会	公 1(2)
		セミナー	第 2 回ワンコインセミナー 『「あいち認証材」の利用推進に向けた取組みと 事例紹介～「木づかい」の提案～』 「内装建材分野における国産材活用への取組み」	27.8.20	ウイंकあい ち	中部地区若手発表会	公 1(2)

注) 公益事業の番号は、事業活動 (6～8ページ) に記載の番号を示す。

第1表 講習会・講演会等の実施状況（続）

事業の主体	事業の種類	主 題	年月日	会 場	摘 要	公益事業の番号*
支 部	セミナー	第3回ワンコインセミナー 「MDFを活用した衝撃吸収フロア製品の開発から 発売後評価の紹介」、「含浸処理による木材の化 学加工～近年の取 組と事例紹介～」	27.10.13	ウイंकあ い ち	中部地区若手発表会	公1(2)
	講演会	発展的木材利用を目指して	27.11.12	ポートメッセ なごや（交流 センター）	共催：産総研コンソーシアム持続性木質 資源工業技術研究会	公1(2)
	講習会	平成27年度木材切削講習会	27.11.12 ～13	ポートメッセ なごや（交流 センター）	第18回木材切削士資格検定試験 27.12.9	公2(5)
	セミナー	第4回ワンコインセミナー 「木質素材の流動性を用いた成形技術の開発」 「名南製作所が取り組むLVLの現状と将来」	27.2.16	ウイंकあ い ち	中部地区若手発表会	公1(2)
	発表大会	第18回企業若手技術者発表大会	27.4.24	京都大学生存 圏研究所木質 ホール	支部総会時	公1(2)
	講習会	平成27年度木材接着講習会	27.7.16 ～17	つるやホール	第51回木材接着士資格検定試験 27.8.25	公2(5)
	シンポジウ ム	第5回早生植林材研究会シンポジウム ～国産早生樹センダン植林とその実践～	27.7.24	大阪港木材倉 庫(株)会議室	主催：当支部早生植林材研究会 共催：当協会九州支部	公1(2)
	見学会	企業見学ツアー パーティクルボード「ノボパン」製造工場 見学	27.9.3	日本ノボパン 工業(株)堺工場	主催：当支部	公1(2)
	セミナー	林業新時代へ～早生樹林業と国産広葉樹へ の期待～	27.9.25	京都府立大学 稲森記念会館	主催：当支部早生植林材研究会、近畿中 国森林管理局、京都府立大学森林科学 科、共催：当協会九州支部	公1(2)
	ワークショ ップ	木材工業とセルロースナノファイバー	27.10.30	京都大学生存 圏研究所木質 ホール	主催：当支部	公1(2)

注) 公益事業の番号は、事業活動（6～8ページ）に記載の番号を示す。

第1表 講習会・講演会等の実施状況（続）

事業の主体		事業の種類	主 題	年月日	会 場	摘 要	公益事業の番号*	
支 部	関	ワークショ ップ	高等教育と早生樹の視点から林業、林産業 の未来を考える	27.11.14	京都府立大学 大野演習林	主催：当支部早生植林材研究会	公 1(2)	
	西	セミナー	ウッドサイエンスセミナー 「長持ちする木造住宅のための7つのポイ ント」	28.3.2	京都府立大学 稲森記念会館	主催：当支部 協賛：日本木材保存協会、建築士事務所 協会	公 1(2)	
	九 州	講演会	住宅の住み心地		27.4.24	九州大学	支部総会時	公 1(2)
		講習会	平成 27 年度木材接着講習会		27.7.16 ～ 17	アクロス福岡	第 51 回木材接着士資格検定試験 27.8.25	公 2(5)
		講演会	木材の光吸収、変色及び保護塗装に関する 研究動向		27.9.17	九州大学農学 部	主催：当支部	公 1(2)
		シンポジウ ム	学校等公共建築物の木造木質化促進シンポ ジウム		28.1.26	福岡市民会館 小ホール	主催：木と建築で創造する共生社会実践 研究会、当支部、日本木材学会九州支部	公 1(2)
	部 会	合 板	講演会	1. 木造住宅の振興 2. 合板充腹梁を用いた大面積床システム の開発	27.6.10	木材会館	部会大会 主催：当部会、共催：日本合板工業組合 連合会、日本合板検査会	公 1(3)
			講習会	・ 激変する海外の資源状況と国内資源へ の回帰 ・ 世界一信頼性の高い国産合板の新たな チャレンジ	27.11.17 ～ 18	木材会館	主催：当部会、日本合板工業組合連合 会、後援：日本合板検査会、日本木工機 械工業会、合成樹脂工業会	公 1(3)
木質 ボード		シンポジウ ム	第 24 回木質ボード部会シンポジウム 「木質ボードの用途開発と信頼性向上に向 けて」	27.10.9	木材会館	部会大会 主催：当部会、共催：日本繊維板工業会 協賛：日本木材保存協会 他 7 団体	公 1(3)	
木材・ プラス チック 複合材		講演会	木材・プラスチック複合材部会 第 19 回定期講演会「WPC・ナノ複合技術 の現在」	27.10.8	文化シヤッタ ー BX ホール	主催：当部会 協賛：関西支部、木質ボード部会、日本 繊維板工業会 他 3 団体	公 1(3)	

注) 公益事業の番号は、事業活動（6～8ページ）に記載の番号を示す。